

超小型振動ポリッシャー

minimini S/L

(コードタイプ)

# 取扱説明書



minimini S

minimini L

本取扱説明書に出てくる重要警告事項の部分は、製品を使用する前に注意深くお読み頂き、十分にご理解の上、ご使用をお願いいたします。

本取扱説明書の画像やイラストはイメージを表現したもので、実機とは異なることがあります。



**ON THE ROAD**

Dont' demand Just give  
2018

## はじめに

このたびは、超小型振動ポリッシャーをお買い上げいただきましてありがとうございます。ごさいます。

本機を能率良く、安全にお使いいただくため、ご使用前に本書をよくお読みいただき、操作方法、点検・保守などについて十分ご理解いただいた上で、正しくお取り扱いいただきますよう、お願いいたします。

尚、弊社では「危険」、「警告」、「注意」及び「参考」の各事項について次のような表示を使用しており、それぞれの定義は以下の通りです。

### **⚠危険：人身事故防止用**

遵守しないと人身事故が発生し、場合によっては死亡・重大な後遺症の可能性がある。

### **⚠警告：人身事故防止用**

遵守しないと人身事故が発生し、創傷・火傷の可能性がある。

### **注意：製品自体の損傷防止用**

遵守しないと製品自体に損傷を与える可能性がある。

### **参考：留意事項**

操作・保守において知っておくと得な製品の性能、誤りやすいミスに関する事項

## もくじ

1. 安全にお使いいただくために
2. 各分の名称
3. 主な仕様
4. 作業前の準備
5. 作業の開始
6. 作業の終了
7. 日常の点検・保守
8. 故障かなと思ったら
9. アフターサービスについて

### <おことわり>

性能の向上、改善のため、操作方法や仕様などの記載事項が予告なしに一部変更になることがありますので、予めご了承ください。

# 1

## 安全にお使いいただくために

機械の性能を十分に発揮させるために、また安全にご使用いただくために、ご使用前に下記の事項をよくお読みいただき、十分なご理解と遵守の上でご使用ください。

### ⚠危険：事故を防ぐために

- 本機は床洗浄機です。その他の用途に使用しないでください。
- 作業は操作が容易なきちんとした服装で行ってください。
- 漏電による感電事故を避けるため、必ずアースを接続してください。
- 本機使用中に異音や異臭、異常振動など、異常な気配を感じた場合は直ぐにスイッチを切り、使用を中止してください。
- 改造はしないでください。故障の原因となるばかりか危険です。
- 点検時は必ず電源コードを電源コンセントから抜いた状態で行ってください。
- ヘッドを浮かした状態で、ヘッドを5秒以上振動させないでください。パッドが脱落して飛び出し、非常に危険です。
- 濡れた手や身体で本機の操作や電源への接続を行わないでください。
- 使用電源は100V50Hz 又は60Hz で、15A以上の電気容量を有する電源でご使用ください。
- 本機は屋内仕様です。雨水に濡れないようにしてください。
- 本機のヘッドやハンドル部に水や油などが掛からないようにしてください。掛かってしまった場合には、乾いた布などでよく拭き十分に乾燥させてください。
- 電源コードの延長は行わないでください。
- 本機のデッキやパッド部分は高速で振動しますので、振動中に手や足が触れないように注意してください。
- 本機をガソリン、白灯油、シンナー等引火の恐れのある物質のそばでは使用しないでください。
- 本機をドライで使用する際に粉塵爆発を起こす粉塵を発生させる可能性があります。ドライ使用時には作業場の換気を十分に行ってください。
- 運転中にパッドが電源コードを巻き込むことはありませんが、安全のため電源コードを振動するパッドに近づけないでください。

## ⚠警告：健康への影響を避けるために

- 本機をアスベストや危険粉塵を含む環境や、放射線に被曝した恐れのある環境等での使用もしくは保管はしないでください。
- 本機をドライで使用する際に発生する粉塵を吸い込まないように注意してください。

## 注意：機械の故障を防ぐために

- 本機は 100V 仕様です。正しい電源でご使用ください。
- 必ず水平な場所でご使用ください。
- 本機のヘッドを布やビニールなどで覆わないでください。冷却不足となりモーターの故障の原因になります。
- 電源コードを引っ張ったり、踏んだり、折り曲げたりしないでください。
- 電源コンセントからプラグを外す時は必ずプラグを手で持って引き抜いてください。電源コードを引っ張るとプラグ内で断線する恐れがあります。

## 注意：パッドに関して

- 洗浄効率を最大に引き出すために、床面の状態に合ったパッドを使用してください。
- パッドは消耗品です。  
パッドは目詰まりした状態ではその洗浄効果が発揮されませんので、毎使用后、必ず洗浄してください。
- 消耗したパッドを使用すると床面を傷つけたり、機械を故障させる可能性があります。

## 注意：その他に関して

### [洗剤についての注意]

- 洗剤は、洗剤容器に記載されている使用方法に従ってご使用ください。
- 剥離剤は使用できますが、ベアリング及びゴムブッシング等の消耗を早める可能性があります。

### [保管に関する注意]

- 本機の保管は屋内の直射日光の当たらない、換気が十分な場所を選んでください。
- 電源コードはコンセントから抜いた状態にしてください。
- 保管は水平な場所で行ってください。
- 床面に直接パッド台のパッド取り付け面（デッキ）を当てて保管しないでください。

パッド取り付け面（デッキ）の爪が破損し、パッド保持ができなくなります。  
納品時に同梱されているパッドをデッキ保護用としてお使いください。

### [その他の注意]

- 本機を水洗いしないでください。  
汚れが目立つ場合は水拭きしてください。
- 防振ゴム（ゴムブッシング）は消耗品です。可動させる前に取り付けネジの緩み及びゴムに亀裂・摩耗・劣化等がないか点検を行ってから使用してください。



# 2

## 各部の名称

■ 2-1 本機の全景





ベアリングユニット  
 偏芯偏重回転板 偏芯軸座金 ベアリング取付プーリー スペーサー ベアリング パッド台取付プーリー

## 3

## 主な仕様

## ■ 3-1 主な仕様

型 式	minimini S	minimini L	
タ イ プ	コードタイプ	コードタイプ	
電 圧	AC100V 50/60Hz	AC100V 50/60Hz	
出 力	180W	180W	
消 費 電 流	4A	4.5A	
サーキットブレーカー	5A	5A	
回転数 (50/60 Hz)	3000/3600rpm	3000/3600rpm	
寸 法	全 長	250 mm	330 mm
	全 幅	200 mm	240 mm
	全 高	1200 mm (ヘッドのみ 220 mm)	1200 mm (ヘッドのみ 220 mm)
質 量	11kg	15.5Kg	
パッドサイズ	W260 × L140	W340 × L175	

# 4

## 作業前の準備

### ■ 4-1 移動・保管



図 1

1. 本機を移動・保管させる際にはパッド取り付け面（デッキ）に納品時に同梱されているパッドを取り付けてください。（図 1 参照）

### ■ 4-2 パッドの取り付け



図 2

1. 電源コードを繋がらない状態で作業を行ってください。（図 2 参照）

**△危険：パッド取り付け時に不意に始動すると非常に危険ですので、必ず電源コードを外してください。**

2. 使用するパッドを床面に置き、パッドの上に本機のヘッドが中心になるように載せます。（図 3 参照）
3. 本機ヘッドを持ち上げる時は本体のアームを持って持ち上げて下さい。



図 3

#### ■ 4-3 電源コードカプラーの接続

カプラー接続口 (図 4)



1. カプラー接続口には切り欠けがあるので、それに沿って差し込んでください。

(図 4 参照)

2. カプラーコードに差し込んでください。

(図 5.6 参照)

※ 本体側スイッチが「0」の位置にあることを確認してから電源コードカプラーを接続してください。

ハンドル側電源コードカプラー (図 5)



本体側電源コードカプラー (図 6)



#### ■ 4-5 電源の接続

電源コードプラグ (図 7)



1. 本機は 100V 仕様になっています。
1. 電源コードは引き伸ばした状態でご使用ください。
2. 電源コンセントに電源コードのプラグを差し込みます。
3. 電源コンセントはアース付きコンセントを使用してください。(図 7)

# 5

## 作業の開始

### ■ 5-1 洗浄作業

**注意：**本機を移動させずに静止したまま長時間パッドをその場で振動させると床面を傷つけることがあります。十分にご注意ください。

**注意：**本機のパッド部分は高速で振動し非常に洗浄力が高いので、パッドの選定を誤ると床材を傷つける可能性があります。適切なパッドを選定するとともに、目立たない場所で確認してから作業を開始してください。



「本体側スイッチ」(図8)



「手元側スイッチ」(図9)



「サーキットブレーカー」  
(図10)

1. 洗浄を開始する前に床面のゴミなどを取り除いてください。
2. 必要に応じて、強アルカリ電解水やケミカルなどをあらかじめ塗布してください。

**△危険：**ドライで使用する際に粉塵が飛散します。粉塵爆発や粉塵を吸い込まないように十分注意してください。

3. 「本体側スイッチ」(図8参照)を「I」側に入れ、ハンドルをしっかりと握り、ハンドル上部のスイッチ「手元側スイッチ」(図9参照)を「I」側に入れるとパッドが振動します。

**△危険：**ヘッドを浮かした状態で、パッドを5秒以上振動させないでください。パッドが脱落して飛び出し、非常に危険です。

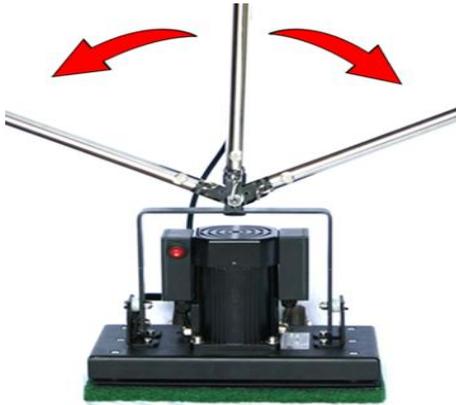
4. 床材の種類やパッドの種類によって抵抗が大きくなるため、保護機能が働き使用中に機械が止まる場合があります。止まってしまった際には、本機を使用せず冷却時間を取ってください。

本体側下部にサーキットブレーカーの復旧ボタンがあります。作動するとボタンが飛び出します。

ボタンを押込むと復旧します。それでも飛び出てくる場合は冷却時間をおいて再度ボタンを押込んでください。(図10参照)



「ハイブリットアダプター」(図 11)



「ハイブリットハンドル」(図 12)

### ハイブリットアダプター

ハンドル下部に付属しているピンを抜き(図 11 参照)、ハンドルを少し持ち上げるとハンドルが左右に稼働し、ハンドルの自由度が高まります。(図 12. 13 参照)

ピンを戻すと前後の動きのみに固定されます。



「ハイブリットハンドル使用例」(図 13)

# 6

## 作業の終了

### ■ 6-1 作業終了

「手元側スイッチ」(図14)



1. 「手元側スイッチ」を「0」側にしてください。(図14)
2. 電源コードを電源コンセントから外し、電源コードを巻き取ります。
3. ヘッドとハンドルを繋ぐ電源コードカプラーを外します。(図15)
4. ヘッドからパッドを取り外します。
5. 使用したパッドは水洗いして汚れやゴミを取り除き、乾燥させて次回に備えます。

「電源コードカプラー」(図15)



# 7

## 日常の点検・保守

**注意：点検・保守を行う場合は、電源コードを電源コンセントから外した状態で行ってください。**

### ■ 7-1 日常の点検

図 16



#### 【電源コードの確認】

電源コードに潰れや切れなどの損傷がないか点検してください。併せて、電源プラグにも損傷がないか点検を行ってください。

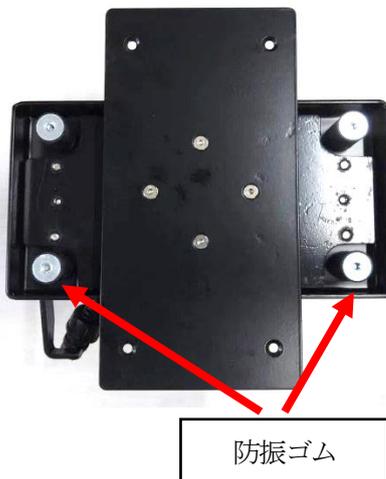
図 17



#### 【パッド台の点検】

1. パッド台のパット取り付け面はパッドとの干渉によって摩耗する消耗品です。摩耗するとパッドの保持力が落ち、作業中にパッドが外れる恐れがありますので、使用前に必ず点検を行ってください。
2. 使用前にパッド台取り付け用のネジ（8本）の緩みや飛び出し等がないかの点検を必ず行ってください。

図 18



#### 【消耗部品の交換】

本機は通常の回転式ポリッシャーよりも駆動部品に負荷が掛かりますので、パッド四隅の防振ゴムが摩耗します。

防振ゴムに亀裂や摩耗が生じた時は交換をお願いします。

**注意：**使用状況に応じて消耗・劣化・亀裂の度合いは変わります。異常な振動や作動音など、異常を感じたら直ちに使用を中止し、点検・修理を実施してください。振動部が消耗・劣化したまま使用を続けると、思わぬ事故やモーターの故障を引き起こす可能性があります。

防振ゴム

# 8

## 故障かなと思ったら

本機に異常が見られた時は、次の点をお調べください。それでも異常がある場合にはお買い求めの販売店、もしくは最寄りの弊社営業所までご相談ください。

### ■ 8-1 こんなときは

こんなときは	考えられる原因	その対策
スイッチを入れても作動しない	電源コードが電源コンセントに繋がっていない。	電源コンセントにつなぐ
	電源コードカプラーが正しく接続されていない。	カプラーの接続をやり直す。
	スイッチの故障	点検・修理をご用命ください。
	電源コードの断線	
	ハンドル内での断線	
	モーターの故障	
	コンデンサーの故障	
使用中に止まってしまった。	床面とパッドの抵抗が高すぎる	10分程度使用せず機械を冷却させ、使用するパッドを見直す。
	電源コードカプラーの接続不良	カプラーの接続をやり直す。ネジ部を締め込む。
	サーキットブレーカーの作動	機会を冷却する時間をおき、使用するパッドを見直す。
	スイッチの故障	点検・修理をご用命ください。
	電源コードの断線	
	ハンドル内での断線	
	モーターの故障	
	コンデンサーの故障	
	サーキットブレーカーの故障	

使用中に異常な振動や音や臭いを感じたら、使用を中止し最寄りの弊社営業所に点検・修理をご用命ください。

# 9

## アフターサービスについて

本機のアフターサービスは以下のように実施させていただきます。

1. 本書には保証書を添付してあります。大切に保管してください。
2. 保証期間は納入日より1年間です。
3. 保証書の記載内容により弊社が修理いたします。詳細は保証書をご覧ください。
4. 保証書期間経過後の修理及びご不明な点がございましたら、お買い求めの販売店または最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。  
 なお、アスベストや危険粉塵を含む環境や、放射線に被曝した恐れのある環境等で使用もしくは保管された機械は、修理者の健康を害する恐れがあるため、修理はお受けできません。

# 保証書

型 式 名	
機 械 番 号	
納 入 日	令和 年 月 日
保 証 期 間	1年
ご 社 名	
所 属 部 署	
フ リ ガ ナ ご 担 当 者 名	様
ご 住 所	〒 Tel ( )
販 売 店 名	
販売店の住所	〒 Tel ( )

弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。

上記保証期間内に取扱説明書、本体ラベルなどに従って正しく使用していて故障した場合にはお買い上げ販売店または弊社が無料修理いたします。

## 記

1. 納入日から起算して満1年以内に製造上に起因する故障が生じた場合は無料で修理いたします。但しアスベストや危険粉塵を含む環境や、放射線に被爆した恐れのある環境等で使用もしくは保管された機械は、修理者の健康を害す恐れがあるため、修理はお受けできません。また、保証期間内でも次のような場合には有料修理させていただきます。
  - ① 使用上の誤り、弊社指定の販売店またはサービス店以外での改造や不適当な修理による故障または損傷。
  - ② 移動、輸送などによる故障または損傷。
  - ③ 火災、地震、水害、落雷、凍結、その他の天災地変や異常水圧、異常水質、異常電圧などの外的要因、周波数違い、オイル交換、フィルター交換などの使用および保守管理の問題による故障または損傷。
  - ④ 消耗品の消耗。
  - ⑤ 本書の提示がない場合。
2. ご転居される場合には事前にお買い上げ販売店もしくは直接当社にご通知ください。
3. 本保証は日本国内でご使用の場合に限り適用されます。
4. 本証は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

## 株式会社 オンザロード

本社/福岡県福岡市早良区田村4丁目3-24

電話/092-407-3725

URL ; <https://on-the-road.co.jp>